

# 水産多面的機能発揮対策事業

【令和5年度予算概算要求額 3,000（1,700）百万円】

## <対策のポイント>

環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動を支援します。

## <事業目標>

- 環境・生態系の維持・回復（対象水域での生物量を20%増加〔令和7年度まで〕）
- 安心して活動できる海域の維持

## <事業の内容>

漁業者等が行う、水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する以下の取組を支援します。

### 1. 環境・生態系保全

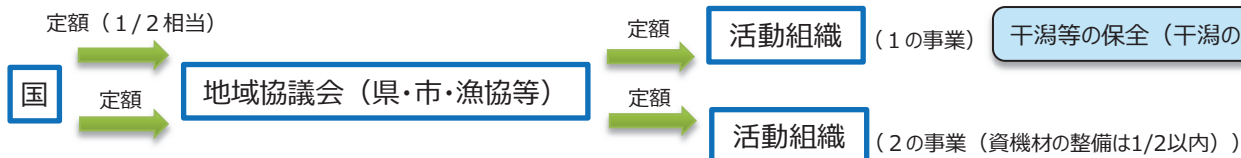
- ① 水域の保全  
藻場、サンゴ礁の保全、魚介類の放流等や地域の藻場の状況を把握する活動を支援します。
- ② 水辺の保全  
干潟、ヨシ帯の保全、内水面の生態系の維持・保全、漂流漂着物の回収・処理等の活動を支援します。

### 2. 海の安全確保

国境・水域の監視、海の監視ネットワーク強化、海難救助訓練等を支援します。また、これらの活動に必要な資機材の購入を支援します。

※上記1及び2に併せて実施する多面的機能の国民に対する理解の増進を図る活動組織を支援します。

## <事業の流れ>



## <事業イメージ>



藻場の保全（ウコの駆除）



藻場・干潟等の保全（流域における植林）



ヨシ帯の保全



干潟等の保全（干潟の耕うん）



災害時の流木の回収・処理



国境・水域の監視

【お問い合わせ先】水産庁計画課（03-3501-3082）

# 漁港機能増進事業

【令和5年度予算概算要求額 1,500（645）百万円】

## <対策のポイント>

漁港のストック効果の最大化を図りつつ、「海業」を振興し漁村の活力を取り戻すため、**漁港の就労環境改善、安全対策向上・強靱化、漁港ストックの利用適正化、資源管理・流通高度化、漁港インフラのグリーン化**に資する整備を支援します。

## <事業目標>

- 水産物の流通・生産拠点となる漁港のうち、就労環境を改善した漁港の割合（85% [令和8年度まで]）
- 漁港における新たな「海業」等の取組件数（500件 [令和8年度まで]）

## <事業の内容>

漁港の機能増進を図るため、以下の施設整備等を支援します。

### 1. 省力化・軽労化・就労環境改善事業

浮体式係船岸、岸壁等の屋根、船揚場改良 等

### 2. 安全対策向上・強靱化事業

防波堤嵩上げ、荷さばき所等の電源施設の高架化及び非常用電源の設置、災害後の土砂等の撤去 等

### 3. 漁港ストックの利用適正化事業

- ① 漁港ストックの利用適正化のための総合整備に関する調査、計画策定、**漁港施設情報のデジタル化**
- ② 漁港の機能再編のための漁港施設の規模適正化、用地の区画整理・整地 等
- ③ 漁港の有効活用促進のための防波堤潮通し、岸壁改良、用地舗装、陸上養殖用水・排水施設、漁港利用区分施設 等

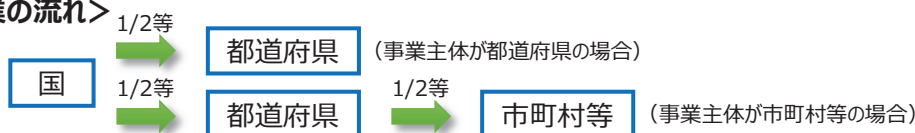
### 4. 資源管理・流通高度化事業

岸壁、荷さばき所等の衛生管理設備、冷凍・冷蔵設備、計量・計測設備、情報処理設備、**デジタル化推進のための総合整備計画に関する調査・計画策定** 等

### 5. 漁港インフラのグリーン化事業

漁港におけるCO2排出削減のための給電施設、再生可能エネルギー利用施設 等

## <事業の流れ>



## <事業イメージ>

**漁港（イメージ）**

【安全対策向上・強靱化施設】

- 高架化による電源施設の浸水対策

【省力化・軽労化・就労環境改善施設】

- 浮体式係船岸の整備による陸揚げ作業の軽労化

【漁港ストックの利用適正化施設】

【機能再編】

- 用地の区画整理、整地

【有効活用促進】

- 泊地の増深等による漁港での増養殖利用の促進

【漁港施設情報のデジタル化】

- 漁港施設情報のデジタル化

図面や用地面積の情報

【資源管理・流通高度化施設】

- 荷さばき所等のデジタル化による流通高度化

自動計量機器 情報処理設備 電子入札

【漁港インフラのグリーン化施設】

- 再生可能エネルギー利用施設による漁港施設のCO2排出削減

【お問い合わせ先】水産庁計画課（03-3506-7897）